

# ただ 町政を質す



6月定例会の初日(6/15)に次の事項について一般質問が行われました。(通告順)

## ◆ 大場 洋介 議員 …… P5

- ①身近な道路環境の整備・保全について
- ②森林環境譲与税について
- ③行政手続きのデジタル化について

## ◆ 中村 忠行 議員 …… P6

- ①町財政の健全化・安定化方策は

## ◆ 星川 智子 議員 …… P7

- ①職員採用について

**一般質問とは**  
 年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは、報告や説明を求めるなどの政策議論の場である。  
 町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、60分という限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。

# 生活道路・保全の早期対応は

**回答** 夜間の路面状況を見通し、適宜に検討する



大場 洋介 議員

**安心・安全に通行できる保全計画は**  
 大場洋介議員 町道を含む生活道路において、横断歩道や路側帯の白線・中央線が薄く消えかかっている箇所が見うけられる。高齢者からは夜間や雨の日の運転では、街路灯が少なくセンターラインが消えている道は怖いとの声が聞こえる。白線等の塗り替えなど早期の対応が必要では。  
 町長 舗装補修等事業とのタイミングと併せて合理的に施工できるように、実施時期を配慮しながら対応を考えている。歩行者や車の通行量や夜間の路面状況、地域からの要望などを考慮しながら必要に応じて検討していく。



役場前道路状況(中央線なし)

**児童・生徒の通学路安全確保計画は**  
 大場議員 学校周辺500Mの生活道路をスクールゾーンとし様々な起こりえる可能性を考へ、通学時の安全策を町独自で講じる事ができるが、現状では設けられていない。今後の小学校統合に関しての通学路への対策強化も意識するべきでは。  
 教務課長 小学校統合を見据えた通学路安全対策では、スクールバ

いでは、各小学校より保護者へ個々に対応しているが、統合に向けての新たな課題として取り入れたい。  
 大場議員 事故や犯罪はいつどの場所でも発生するかわからない時に備え、町所有車両全てにドライブレコーダーを取り付け、事故防止運転者への注意喚起、犯罪抑止や現場映像の提供も大きく貢献すると思われるが。  
 総務課長 全ての車両

への設置の必要性はあると考えるが、使用頻度の高い車から更新時と併せて設置したいと考えており、今後補正を含め検討していきたい。  
**森林環境譲与税の今後の事業展開は**  
 大場議員 私有林人工林面積、林業就業者数及び人口による基準で、前年度の予算より面積割などから増となっており。具体的な内容や調査を明確に示し、今後の事業展開をどう考えているか。  
 町長 幅広い公益的機能を有する森林整備などに使用が限定される。今後の間伐作業に向けた資金確保を主な目的とした基金への積立を行った。集積・実施計画の策定を県・関係機関と意見交換を行い本年度中にとりまとめた。

**林業の担い手の確保策は**  
 大場議員 市町村が独自で行う人材の確保・育成にも充当できるため、農業部門と同様に後継者・技術者育成に関わるべきでは。  
 町長 今後の産業全体に関わる重要課題と認識している。作業時では危険度が高い事もあり、労働環境の改善策も講じている。生産性・賃金の向上等の待遇改善を行うことで人材の確保につなげたい。  
**マイナンバーカードの普及と今後は**  
 大場議員 全国的に普及率が低いとされ、事業本来の機能も必要性に欠けている。今後通知カードの廃止に伴い、取得を促進し利用者視点にたつた手段や大規模災害や福祉での支援金が円滑に支給できるシステムづくりが必要では。  
 町長 当町では令和2年4月1日現在で申請724件、申請率13.1%と使用できる場面が多くないというところもあり普及が進んでいない。広報や行政情報メーイルにて利便性を伝え、窓口においても、より申請しやすい環境づくりに心掛けたい。